

## 平成29年度第2回白河市子ども・子育て会議 会議録

○日 時：平成30年2月13日（火）午後6時30分から

○場 所：白河市役所4階 全員協議会室

○参集者：白河市子ども・子育て会議委員（12名）

保健福祉部長、こども未来室長

こども支援課長、主幹、支援係長、母子健康係長、担当係員

こども育成課長、主幹、保育係長

学校教育課主幹

◇内 容（進行：こども支援課長）

・協議

（1）白河市子ども・子育て計画の中間年見直しについて

・・・原案のとおり決定。ただし、5（11）放課後児童健全育成事業については、後日、その内容を各委員に報告する。

＜事務局説明：支援係長＞ ※資料（1）、新旧対照表

今回は推計値等の数値の見直しを行い、数値の見直しに伴う文言の修正は平成30年度第1回会議で行う。平成27～29年度の欄には実績値を記載し、平成30～31年度の欄には見直しを行った推計値を記載している。なお、一部項目で指標の変更を行っている。

＜質疑応答＞

○國井委員：幼稚園の「1号」及び「その他」、保育園の「2号」及び「3号」という用語はどのような意味か。

⇒事務局：子ども・子育て支援新制度に移行している、公立幼稚園及び認定こども園の児童数が「1号」、移行していない私立幼稚園の児童数が「その他」である。また、3歳以上の保育園児童数が「2号」、3歳未満の保育園児童数が「3号」である。

（2）小規模保育施設の開設及び利用定員の設定について

・・・原案のとおり承認。

＜事務局説明：保育係長＞ ※資料（2）

待機児童の解消に資するため、元・白河市広域情報センターを改修し、平成30年4月より小規模保育施設「なないろ保育園」を開設する予定。主体者はNPO法人あったかたいむ。なお、同建物内に白河第五小学校児童を対象とした放課後児童クラブを開設し、同団体への運営委託を予定している。

＜質疑応答＞

○田中委員：資料内の職員配置数については、放課後児童クラブ分を含んだ人数か？

⇒事務局：児童クラブ分は資料に含めていない。児童クラブは3名で対応予定。

○永野委員：資料内の職員配置数について、パートの方は何歳児の担当となるのか？また、1歳児6名に対し保育士1名では大変かとも思う。

⇒事務局：配置基準を超えているパートの配置がどのようになるかは、現時点では把握していない。運営に支障のない勤務体制となるよう確認し、適切な保育が出来るよう指導を徹底していきたい。

⇒永野委員：小規模保育についても委託となるのか？

⇒事務局：小規模保育については委託ではなく、あったかたいむが自らの事業として行う。

### (3) 平成29年度実績値（見込み）について

＜事務局説明：支援係担当＞ ※資料（3）

進行管理の一環として、平成29年度実績値（見込み）について報告。

＜質疑応答＞

○永野委員：乳児家庭全戸訪問事業について、平成29年度実績値が379と少ないように感じるが、生まれる子どもの数が減っているという実態はあるのか？

⇒事務局：379という数値は1月末までの実績であり、年度末まで推計すると454件くらいにはなる見込みだが、実感として生まれる子どもの数が減っているようには感じている。

### (4) 教育・保育施設の利用状況について

＜事務局説明：保育係長＞ ※資料（4）

幼稚園・保育園・放課後児童クラブの平成30年4月1日時点の入園見込み数について報告。

＜質疑応答＞

○田中委員：平成30年度の見込み量について、資料（1）と見比べると、幼稚園については同じ数値となっているのに対し、保育園・児童クラブは数値が異なるのはなぜか？

⇒事務局：保育園については、資料（1）が年度末時点の数値、資料（4）が年度当初時点の数値という違いがあるため、資料（1）の方が大きい数値となっている。児童クラブについては、資料（1）は資料（4）の数値が固まる以前に推計した数値であることから、後日、その内容を各委員に報告する。

### (5) 平成30年度会議計画について

<事務局説明：支援係長> ※資料（5）

平成31年度中に第2次子ども・子育て計画を策定するため、平成30年度にはニーズ調査を実施し、計画の基礎資料を準備する。それに伴い、平成30年度は会議を3回開催する。

<質疑応答>

なし。

◇その他

○樋口委員：本市の予防接種に対する補助については、どのような状況か？

⇒事務局：定期の予防接種については無料化し、ロタとおたふく風邪については補助を出している。インフルエンザについての補助は行っていない。